

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、**フロントグリルカバー**の取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-N200を本品に添付)
- 重要** ■プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、シリコンオフ等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm²以上)

取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントグリルカバーが、車両に確実に固定されているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントグリルカバー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両とフロントグリルカバーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)

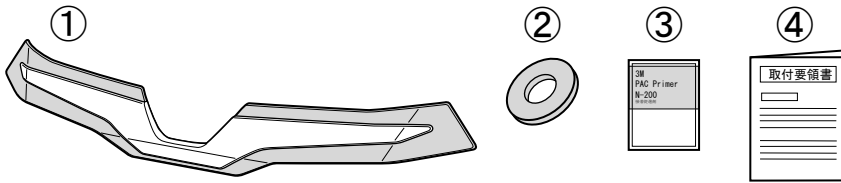


アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

ライズ モデルスタ セレクション

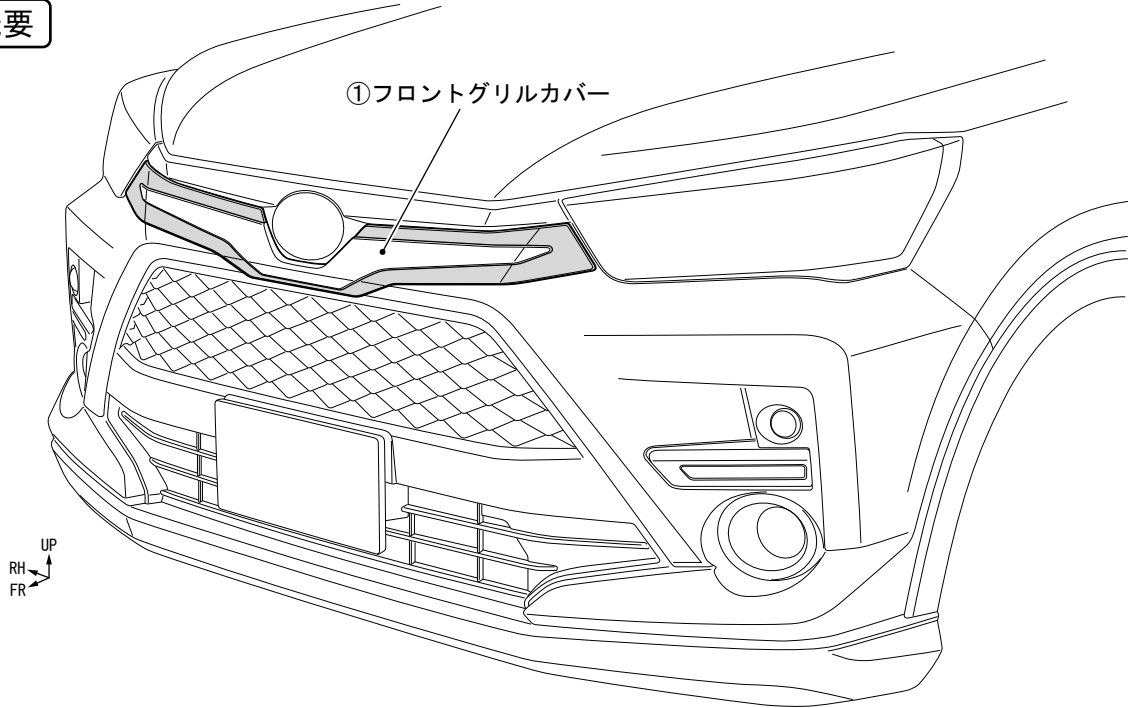
フロントグリルカバー 品番 : D2533-61510
MSD12-B1001

構成部品



No.	品名	個数
①	フロントグリルカバー	1
②	バンポンワッシャー (t=1.6)	2
③	PACプライマー-N200	1
④	取付要領書	1

取付概要

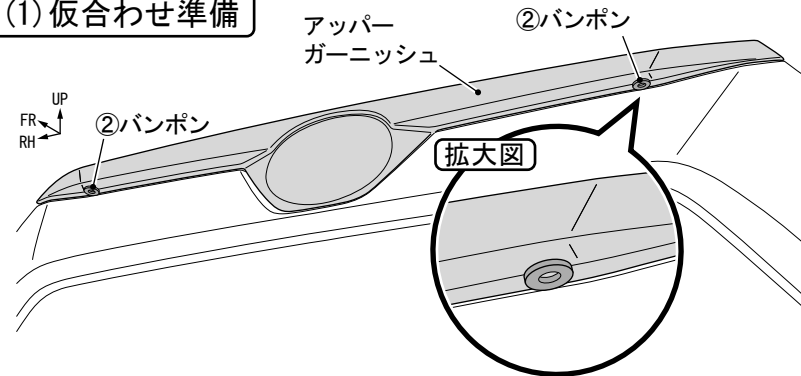


①フロントグリルカバー

UP
RH
FR

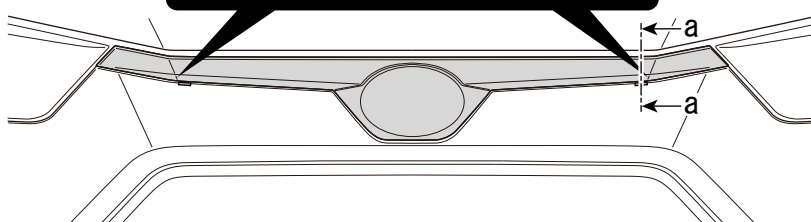
取付手順

(1) 仮合わせ準備



<②バンポン貼り付け位置>

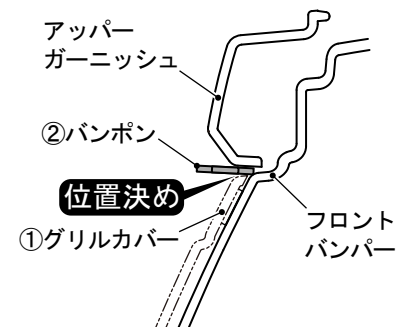
アッパーガーニッシュ折れ面の内側に合わせて②バンポンを貼り付ける



- ①フロントグリルカバー（以下グリルカバーと省略）の取り付け位置決めの為に車両アッパーガーニッシュ下面に②バンポンワッシャー（以下バンポンと省略）を貼り付ける。（2カ所）（左図及び下図参照）

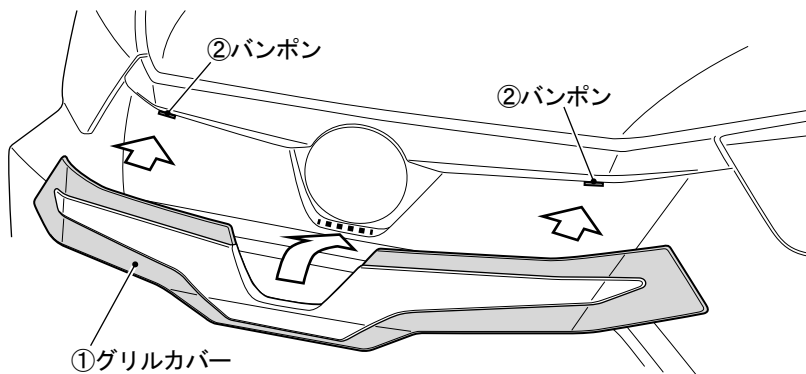
※①グリルカバーの車両外側の取り付け高さを、②バンポンに当てて位置決めします。

a-a 断面図



LH図示 ※RHも同様に

(2) 仮合わせとプライマーの塗布

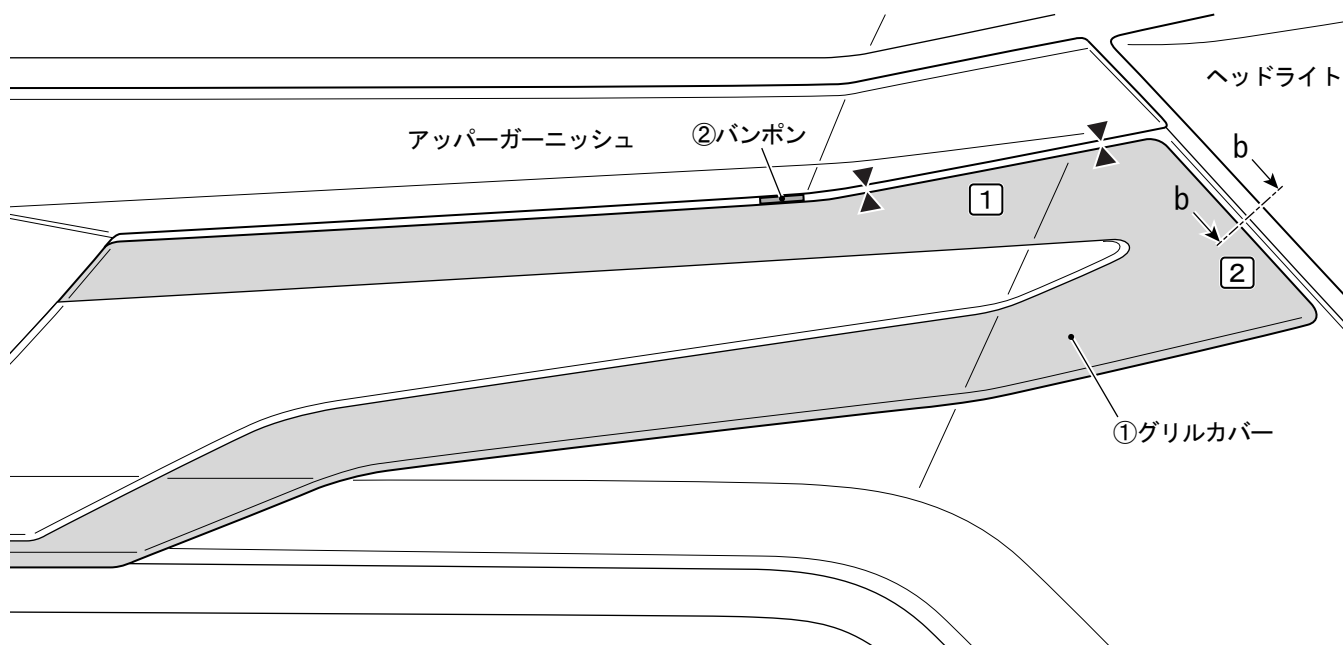


1. ①グリルカバー中央の凹面を、車両エンブレム下の棚（左図破線部）に載せる様に被せ、上面を②バンポンに当て仮合わせを行なう。

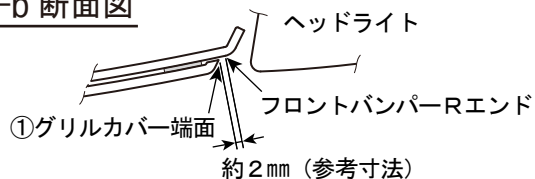
LH図示 ※RHも同様に

合わせ位置の確認

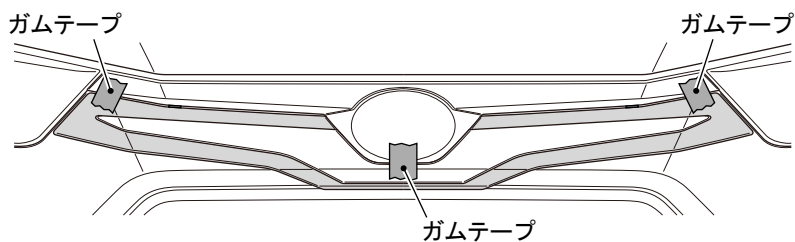
① 上下位置（アッパーガーニッシュ下）
①グリルカバー上面と、アッパーガーニッシュ下面の隙間（図▶◀）が左右均等になっている事を確認する。



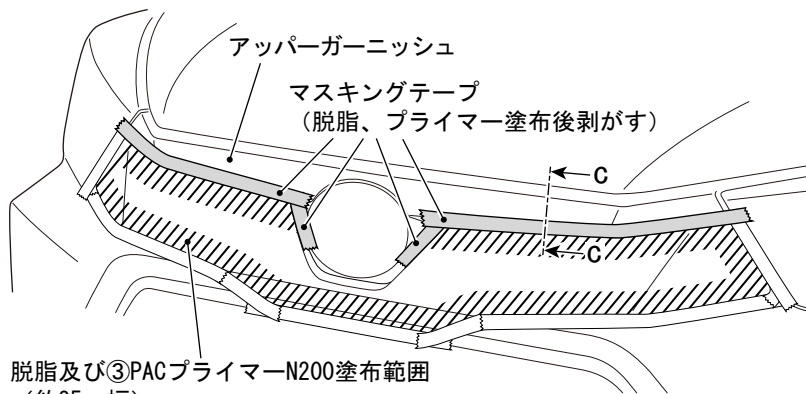
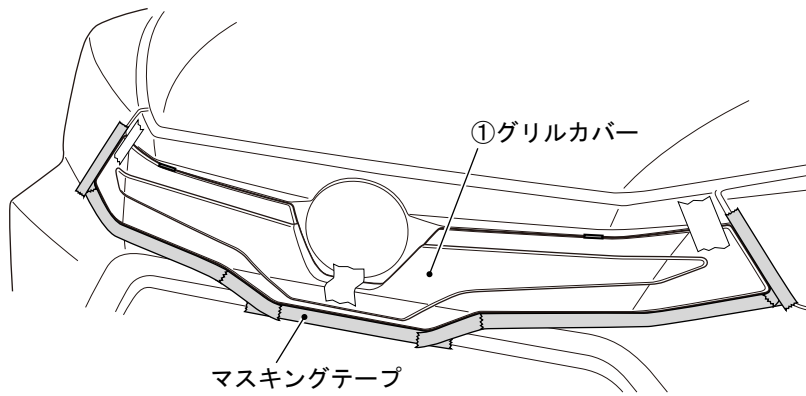
b-b 断面図



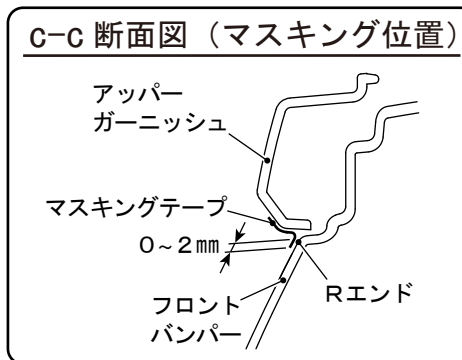
② 左右位置（ヘッドライト横）
①グリルカバーの左右端面と、フロントバンパーのRエンドからの寸法（約2mm:参考寸法）が、左右均等になっている事を確認する。



2. ①グリルカバーの、上下左右の位置がズレない様に注意して、ガムテープ等で仮固定する。（左図参照）



脱脂及び③PACプライマーN200塗布範囲
(約25mm幅)



3. プライマー塗布と取り付け位置出しの
為に①グリルカバー外周に沿って、フ
ロントバンパーにマスキングテープを
貼り付ける。(※横と下側 左図参照)

4. ①グリルカバーを一旦取り外し、②バ
ンポンを外す。
フロントバンパーRエンドから上側 (左
図断面参照) と、エンブレム周りに
マスキングテープを貼り付け、両面テ
ープ貼り付け部 (左図斜線部) を脱脂
し、③PACプライマーN200を塗布する。

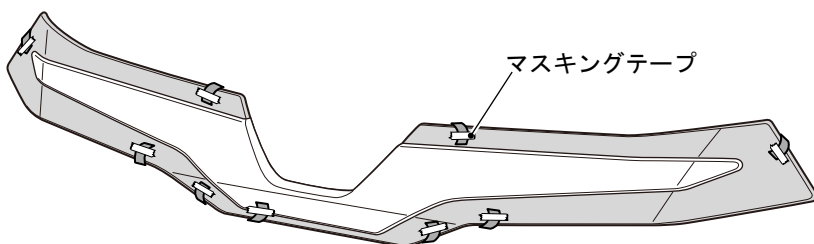
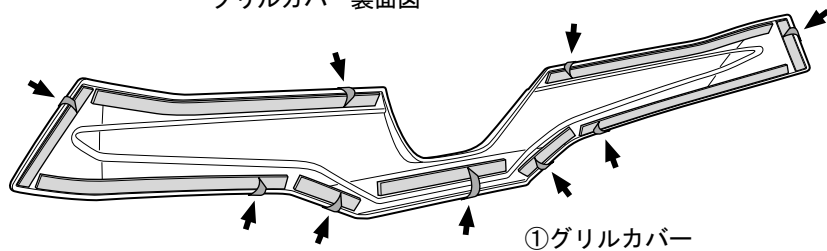
👉 アドバイス

- ・③PACプライマーN200は特に白色塗装面を黄変
させますので、マスキングするか、はみ
出したプライマーは、シリコンオフ等で
拭き取って下さい。
- ・③PACプライマーN200塗布後は、常温で10分間
以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、
マスキングをして両面テープ貼り付け部
分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

5. フロントバンパーRエンドから上側と
エンブレム周りのマスキングテープのみ
剥がす。

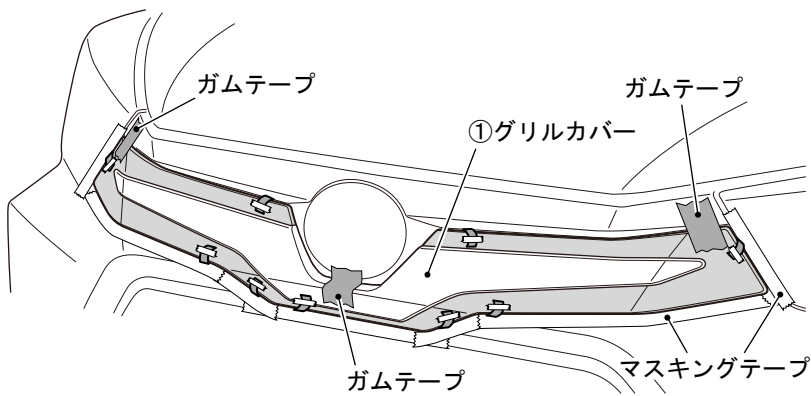
(3) 取付準備

グリルカバー裏面図

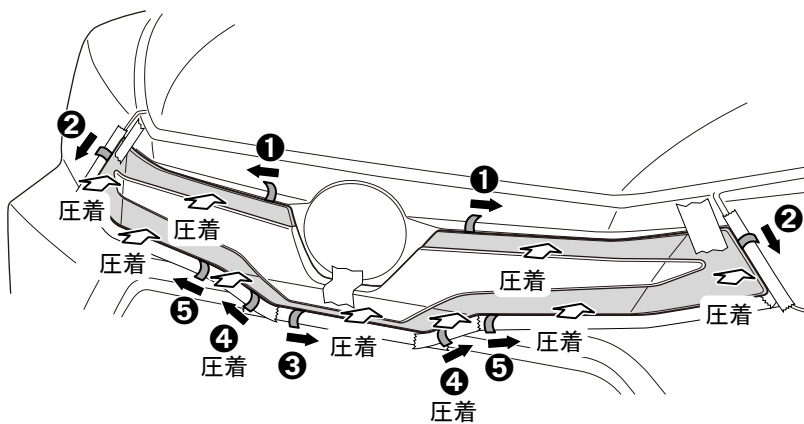


1. ①グリルカバーの両面テープ離型紙を
一部剥がし、表面に折り返してマスキ
ングテープで貼り付ける。

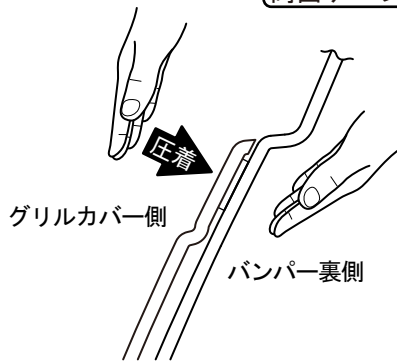
(4) 取り付け



※離型紙を引き抜く順序 (左右均等に)



両面テープの圧着方法



ボンネットを開けてバンパー裏側に手を入れ、バンパーが逃げない様挟み込んで圧着を行なって下さい。

1. ①グリルカバー中央の凹面を、車両エンブレム下の棚に載せる様に被せ、位置出しのマスキングテープに下側と横を合わせる。
仮合わせの手順で、上下左右の位置を確認し、ガムテープ等で仮固定する。
(左図参照)

2. 左右のバランス、隙、ズレが無い事を確認して両面テープ離型紙を①から順に矢印の方向に引き抜き、圧着する。
(左図参照)

※離型紙を引き抜く際に、①グリルカバーの取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。

※両面テープの圧着はボンネットを開けフロントバンパー裏側に手を入れ挟み込む様にして行なって下さい。

👉 アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下しますので、気を付けて作業を行なって下さい。
- 両面テープの圧着は500kPa (5kgf/cm²) 程度の力で行なって下さい。

3. 位置出しのマスキングテープを剥がす。
4. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから両面テープ貼り付け位置を再圧着する。